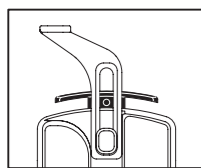


モデルのちがい クランプの対応径ちがいで2種類あります。

- iH-500-STD : 22 ~ 29mm 径に対応します
- iH-500-OS : 27 ~ 35mm 径に対応します

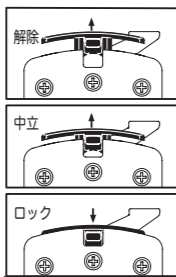
iH-500 の機能



側面だけでなく天地方向もホールドする安心設計。伸縮式アームは無段階にサイズ調整可能。

最大 75mm 幅までホールドできるよう、さらにワイドに開くサイドウイング。

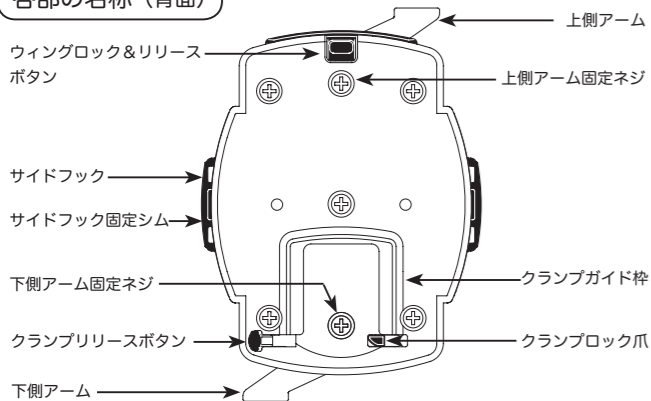
側面ホルードのウイングには新たにロック機構を追加。不意に開いてしまうことなく電話機をホールドし続けます。引くとウイングが開き、押し込むとウイングをロックすることができます。



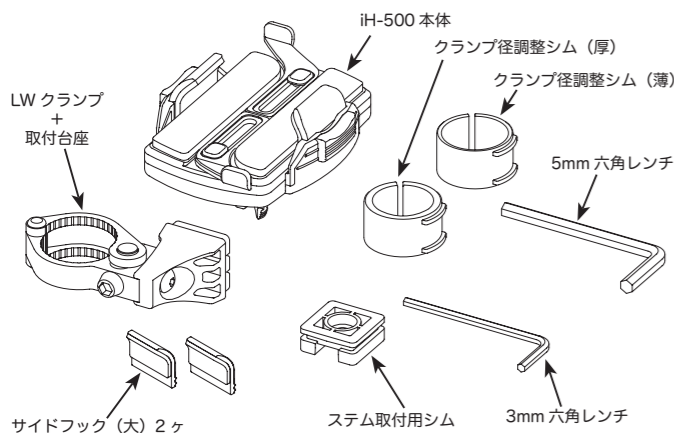
! 使用時には必ずロックを確認すること。

クランプからワンタッチで脱着できる機構を新たに追加。出先での盗難の心配がなくなります。

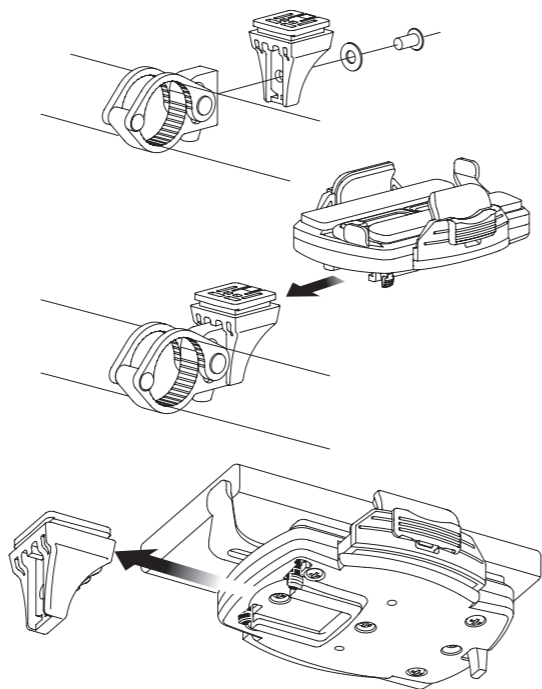
各部の名称 (背面)



パッケージ内容 組み立ての前にお確かめください。もし欠品があれば販売店にご連絡ください。

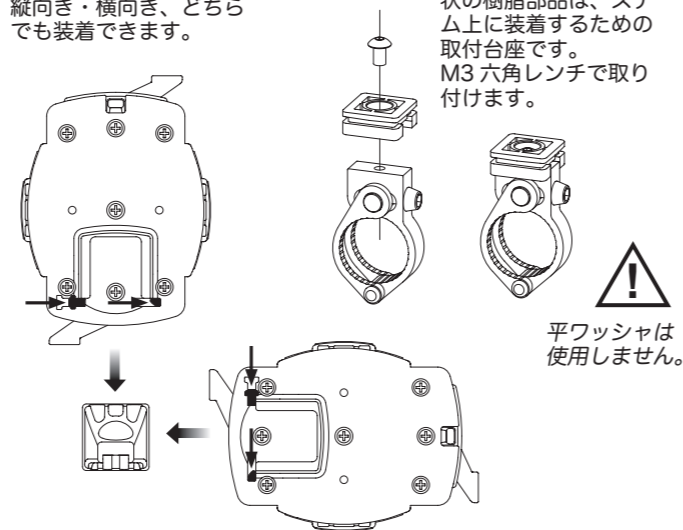


取り付け構造 クランプに取り付けた台座にスライドさせて装着します。



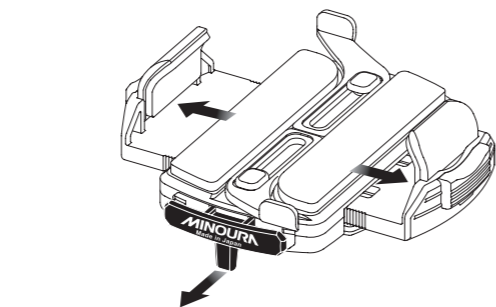
取り付け方向

挿入方向を変えることで縦向き・横向き、どちらでも装着できます。



ウイングの開き方

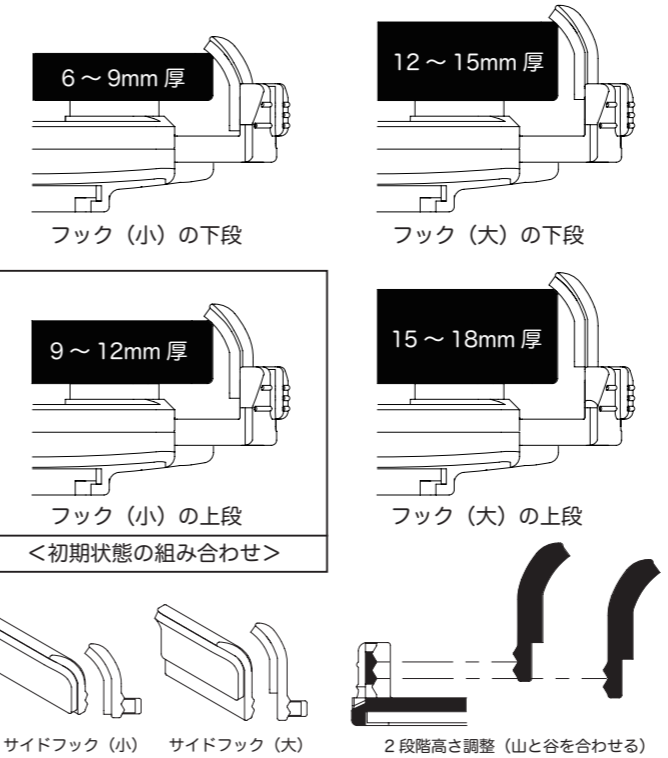
赤いウイングリリースボタンを引けばウイングは開きます。電話機を取り付けた後はこのボタンを押し込んで、しっかりとウイングをロックしておきます。



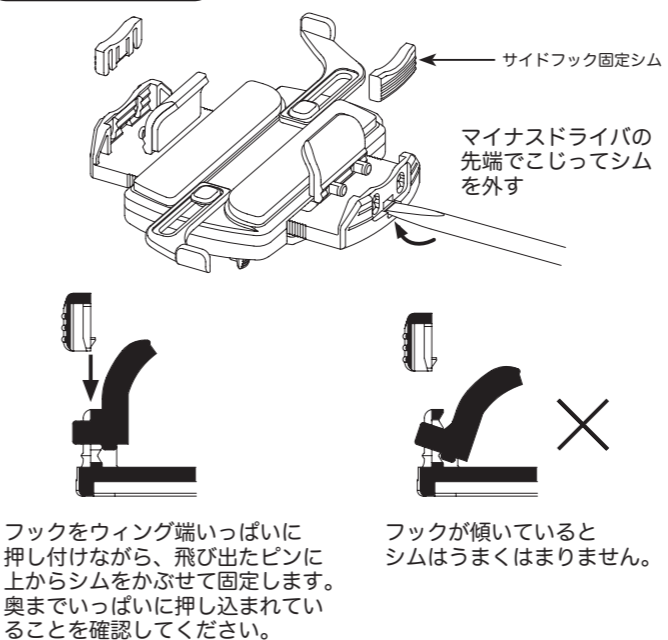
! 電話機を取り付けたあと再びウイングを押し込むと、自動的にウイングのロックが解除されてしまいます。

厚みを合わせる

iH-500 には大小2サイズのサイドフックが同梱されています。それぞれは上下2段に取り付け位置を選べるので、合計4段階に高さを変えられます。電話機の厚みに合わせてどのパターンにするかを決めてください。

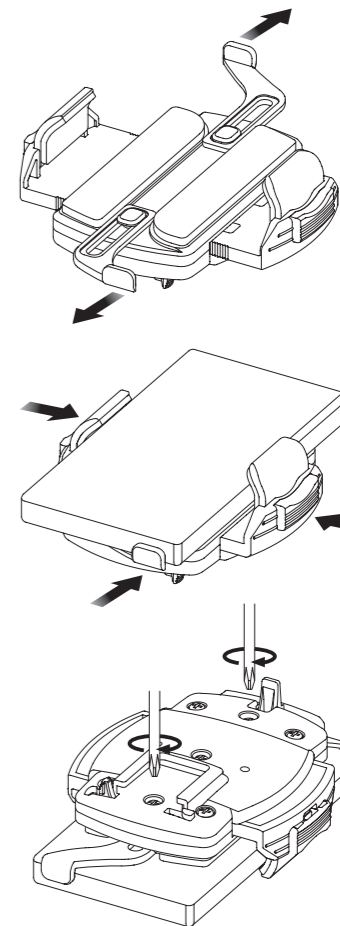
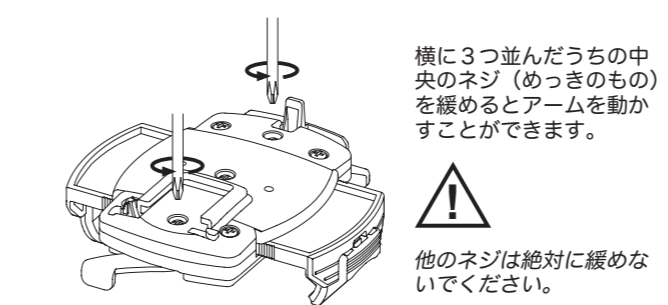


フックの付け替え



電話機に合わせる

電話機の天地サイズに合わせて上下アームの位置を調節します。



上下ともアームを伸ばします。

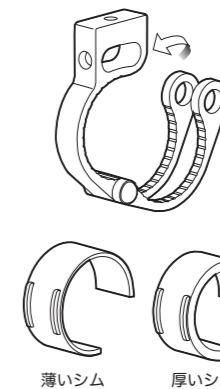
電話機を載せウイングを閉じて、電話機を仮固定します。

上下アームをそれぞれ電話機に当たる位置まで移動させてから、裏面のネジを締めて固定します。

できるだけ電話機を手前側にセットするのが快適に使えるコツです。

クランプの使い方

iH-500 のクランプは工具を使って締め込む軽量タイプです。



あらかじめ組み立ててあるクランプをいったん分解し、アームを広げてパイプに巻き付け、ふたたびアームを閉じます。

取り付ける対象のパイプ径に合わせて、適宜クランプの内側に添付の樹脂製シムを挟みます。

	[STD]	[OS]
厚いシム:	22mm 径	27mm 径
薄いシム:	25mm 径	32mm 径
シムなし:	29mm 径	35mm 径

クランプ本体の長孔とアームのそれぞれの孔を貫通するようにロールナットを通します。ロールナットのネジ孔をクランプ側面の孔に向けておいてください。

締め付けボルトをクランプ側面からロールナットにねじ込みます。まずは指だけで軽く3回転ほどまわし、無理なくねじ込めることを確認してから初めてM5六角レンチを使って締め込みます。

! 最初から六角レンチを使ってねじ込まないようにしてください。ボルトが斜めに入ってしまった場合、ロールナットのネジ孔を壊してしまいます。

! ロールナットは軟らかいアルミ製なので締め過ぎにはご注意ください。ねじ山をなめてしまいます。